

◎昭和45年度第2回理事会議事録

(45.7.24) 出席者：大石会長，米谷，長浜の各副会長，羽田専務理事，浅間，井上，石上，岩垣，内田，尾崎，吉川，後藤（幸），後藤（明），長谷川，平岡，星，南，村田，毛利，山本の各理事，柳瀬監事，仁杉企画委員会委員長。議事録署名理事の決定：大石会長，羽田専務理事，井上理事。A. 報告事項：つぎの各項につき羽田専務理事より報告がありました；1) 会計報告。2) 刊行物頒布報告。3) 各種委員会その他報告。4) 会務担当（総務・企画・経理）理事会報告。B. 協議事項：1) 企画委員会の中間報告ならびに行事企画委員会設置の提案について；企画委員会第1回報告を中心に，仁杉委員長から，詳細にわたり説明，その後における企画委員会の提案による委員会・懇談会の経過についても資料により，あわせて説明を行なった。これらに対し質疑応答があったが具体的決定にはならなかった。2) 委託研究取扱規程について；土木学会・委託研究取扱規程（案）を羽田専務理事から説明ののち質疑応答の結果，原案通り承認。3) 会議・委員会等の旅費規程について；土木学会会議・委員会等の旅費規程（案）を羽田専務理事から，現行の旅費は実状にそわないので改正して筋を通すことにする旨説明があり，質疑応答の結果，原案通り承認。4) 土木学会創立60周年記念事業について；羽田専務理事から，1974年が創立60周年となるので，記念事業を行なうための案の審議をされたい，組織および運営としては，理事会で方針を決定すること，準備会には理事以外の人も入って構成する，小數で事務を処理する常任委員会を設ける，事業として時間の関係から記念出版の企画を急ぎたいと説明のあと協議に入り，準備会をつくることを決定し，内容等については各理事において研究し，次の理事会で発言して貰うことで，これを了承。5) 会員の入退会について。6) 委員の委嘱について

- ① 会誌編集委員会
 委員長 千秋 信一 電力中央研究所
 委員 浅沼 堯 新日本技研
 上野 芳久 鹿島建設
 神谷 牧夫 国鉄
 川原 睦人 早稲田大学
 小林 一輔 東京大学生研
 陣内 孝雄 建設省
 杉山 俊宏 水資源開発公団
 鈴木 庄二 運輸省

- 伯野 元彦 東京大学地震研
 橋本 宏 建設省
 山口 良雄 国鉄
 山田 俊英 通商産業省
 山本 勝三 農林省
 渡辺 信夫 経済企画庁
 五十嵐日出夫 北海道大学
 高橋 毅 北海道開発局
 倉西 茂 東北大学
 福田 正 同
 新井 雅美 清水建設
 岡部 忠夫 東京電力
 河村 三郎 岐阜大学
 松浦 聖 名古屋工業大学
 井上 頼輝 京都大学
 久保 弘一 大阪工業大学
 門原 英二 建設省
 田田 博知 広島大学
 中野 健次 福岡県
 彦坂 熙 九州大学
 今本 博健 京都大学
 片山 恒雄 中央大学
 加藤 三郎 厚生省
 四野宮紀郎 国鉄
 服部昌太郎 中央大学
 松浦 仡 建設省
 横山 義雄 大林組
- ② 会誌編集委員会書評委員会
 委員長 塚山 隆一 日本セメント
 委員 木村 孟 東京工業大学
 西野 博 日本電信電話公社
 橋本彌太郎 建設省
 美藤 恭久 国鉄
 山本 毅 東京都
 堀江 興 同
- ③ 文献調査委員会
 委員長 小林 一輔 東京大学
 第1部会
 委員 日野 英彦 石川島播磨重工業
 前野 陽治 電力中央研究所
 第2部会
 委員 橋本 健 建設省
 門司 剛至 運輸省
 島田 眞行 電力中央研究所
 池田 駿介 東京大学
 第3部会
 委員 国生 剛治 電力中央研究所
 久楽 勝行 建設省土研
 第4部会
 委員 宮本 征夫 国鉄
 小沢 一郎 建設省
 涌井 哲夫 東京大学
 辻 増三 建設省
 片岡 真二 運輸省
- ④ 企画委員会
 委員 後藤 明治 首都高速道路公団
 千秋 信一 電力中央研究所
 高橋 裕 東京大学
 増岡 康治 建設省
 毛利 正光 名古屋大学
- ⑤ 建設業に関する懇談会幹事会
 幹事 宮内 章 建設省
 市嶋 武視 鉄建建設
- ⑥ 海洋開発委員会
 委員兼幹事 堀川 清司 東京大学
- ⑦ 建設コンサルタント委員会
 委員長 猪瀬 寧雄 日本建設コンサル
 委員 横戸 実 建設省
 大塚 勝美 日本道路公団
 岡部 保 経済企画庁

- 奥田 教朝 三井共同建設コン
 サルタント
 梶谷 薫 日本技術開発
 パシフィックコン
 サルタントインタ
 ーナショナル
 河野 康雄 国鉄
 金原 弘 日本建設コンサル
 タント
 佐藤 清一 日本鉄道建設公団
 斎藤 俊彦 日本交通技術
 鈴木 信孝 日本構造橋梁研究
 所
 田原 保二 セントラルコンサル
 タント
 谷藤 正三 建設技術研究所
 藤樫 博暁 日本港湾コンサル
 タント
 新妻 幸雄 日本工営
 橋本 敏男 コンサルタント
 横田 周平 東京建設コンサル
 タント
- ⑧ 建設コンサルタント幹事会
 幹事長 佐藤 清一 日本建設コンサル
 タント
 幹事 福見 俊明 建設省
 梅田 昌郎 建設省技術研究所
 大野 欽一 日本建設コンサル
 タント
 高 隆二 日本港湾コンサル
 タント
 品川 正幸 日本道路公団
 寺井 達郎 日本工営
 深谷 俊明 日本交通技術
 福岡 祥光 国鉄
 堀井 信一 日本技術開発
 森平 倫生 運輸省
 安原 明 日本鉄道建設公団
- ⑨ 橋梁構造委員会
 委員 平井 敦 東京大学
 渡辺 昇 北海道大学
 奥村 敏彦 東京大学
 国分 正風 同
 菊池 洋一 名古屋大学
 小西 一郎 京都大学
 前田 幸雄 大阪大学
 山崎 徳也 九州大学
 大久保忠良 建設省土研
 松崎 彬鷹 建設省
 宮崎 昭二 同
 西亀 達夫 国鉄
 田島 二郎 同
 村上 永一 本州四国連絡橋公
 団
 足立 洪 日本道路公団
 池田 康平 日本鉄道建設公団
 上前 行孝 首都高速道路公団
 猪股 俊司 日本構造橋梁研究
 所
 友永 和夫 横河橋梁製作所
 田中 五郎 横河工事
 河野 通之 日本交通技術
 堀 武男 新日本製鉄
 百島 祐信 鹿島建設
 伊藤 統一 三菱重工業
 伊藤 学 東京大学
 沢井 広之 建設省
 国広 哲男 同
 宮田 尚彦 国鉄
 池田 尚治 首都高速道路公団
 青柳 史郎 長大橋設計センタ
 ー
- ⑩ 橋梁構造委員会耐風設計小委員会
 委員長 平井 敦 東京大学
 委員 阿部 英彦 国鉄
 秀雄 同
 伊藤 学 東京大学

	池田 哲夫	日本道路公団
	池村 雅司	建設省
	大久保忠良	同
	岡内 功	中央大学
	加藤 勉	東京大学
	小松 定夫	大阪大学
	塩谷 正雄	日本大学
	白石 成人	京都大学
	相馬 清二	気象庁
	成田 信之	建設省
	日野 幹雄	東京工業大学
	牧野 稔	建設省
	宮田 利雄	東京大学
	鷺津久一郎	同
委員兼幹事	覆波 義幸	建設省
	田中 宏	東京大学
⑩ 橋梁年報編集小委員会		
委員長	田島 二郎	国鉄
委員	阿部 英彦	同
	伊藤 学	東京大学
	沢井 広之	建設省
	下瀬 健雄	石川島播磨重工業
⑪ 耐震工学委員会		
常任委員	山田 善一	京都大学
	片山 恒雄	中央大学
⑫ 原子力委員会		
委員長	永田 年	東京電力
委員	岩井 重久	京都大学
	大橋 健一	中部電力
	大橋 康次	北海道電力
	岡本 舜三	埼玉大学
	奥村 敏恵	東京大学
	垣谷 正道	電力中央研究所
	久保慶三郎	東京大学生研
	小林健三郎	東京電力
	後藤 壮介	東北電力
	国分 正胤	東京大学
	込合 正雄	東京都立大学
	坂野 重信	建設省
	田代 信雄	九州電力
	高橋 健	北陸電力
	高橋 光雄	電源開発
	丹羽 義次	京都大学
	福岡 正巳	建設省
	松井 達夫	早稲田大学
	水越 達夫	東京電力
	村田 清逸	中電技術コンサル タント
	山下 嘉治	中国電力
	吉田 登	関西電力
	鈴木 篤	通産省
	栗栖 義明	運輸省
幹事	永倉 正	電力中央研究所
	野口 俊郎	東京電力
	林 忠正	日本原子力船開発 事業団
	藤原 良治	電源開発

◎各種委員会

(1) プレストレストコンクリートくい設計施工指針小委員会施工分科会(45.6.8) 出席者:鈴木主査,ほか17名。議事:建設省技術研究補助金による太径P C杭の実験の実施につき打合せした。

(2) 耐震工学委員会打合せ(動的解析)(45.6.11) 出席者:関係者6名。議事:構造物の地震応答解析と実例(出版物)の作成につき打合せした。

(3) 耐震工学委員会第12回常任委員

会(45.6.11) 出席者:岡本委員長,ほか19名。議事:1)第3回日本地震工学シンポジウム(1970)について。2)本州四国連絡橋の耐震研究活動について。3)学術関係常置委員会の運営に関する企画委員会の提言について。4)地震工学に関する文献目録について。5)構造物の地震応答解析と実例(出版物)作成について。

6)研究会。

(4) 第3回鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会(45.6.12) 出席者:村上主査,山本副主査,ほか12名。議事:1)第2回分科会議事録の確認。2)①設計計算法の確認,②荷重の確認,③断面力の算定の確認,④許容応力の確認。

(5) 琵琶湖の将来水質に関する調査小委員会(45.6.13) 出席者:岩井委員長,ほか7名。議事:1)新委員紹介。2)昭和44年度調査報告書について。3)昭和44年度に行なった調査の報告。4)昭和45年度作業スケジュールおよび各分科会の次期開催日について。

(6) 海外活動委員会幹事会(45.6.15) 出席者:太田尾委員長,川村小委員長,ほか5名。議事:1)会誌特集号のとりまとめについて。2)今後の予定。

(7) 青函トンネル土工研究委員会第3回委員会(45.6.16) 出席者:岡本委員長,ほか20名。議事:1)有明炭鉱第二立坑底の開削工事とその後の状況。2)青函トンネルの計測計画について。

(8) 岩盤力学委員会第3回運営委員会(45.6.16) 出席者:岡本委員長,石原主査,安江幹事長,ほか3名。議事:1)研究会開催について。2)岩盤力学委員会の運営に関する企画委員会の提言について。3)岩盤力学に関する文献目録について。4)国際岩の力学会(I.S.R.M)第3回国際会議1974年日本開催の件。

(9) 論文集編集委員会合同委員会(45.6.16) 出席者:林前委員長,前田委員長,田島,岩垣,伊勢田,新谷,尾坂の各主査,鍛冶前部長,ほか38名。議事:1)45年度小委員会主査および幹事の決定。2)新旧委員長あいさつ。3)論文報告集編集作業手順の説明。4)各部門ごとに査読報告。5)新規受付原稿について。6)新旧事務引き継ぎ,外。

(10) 建設コンサルタント委員(第1回)(45.6.17) 出席者:猪瀬委員長,ほか15名。議事:1)経過報告。2)委員長挨拶。3)委員会内規について。4)委員会の運営,推進について。5)幹事会の構成について。

(11) 昭和45年度橋梁構造委員会第1回委員会(45.6.7) 出席者:平井委員長,

ほか15名。議事:1)経過報告。2)委員会構成について;①委員長,副委員長の選出,②幹事長,幹事の選任。3)活動方針について。4)構造物の耐風性に関する第1回シンポジウムについて。5)第17回橋梁・構造工学研究発表会について。6)小委員会報告。7)学術関係常置委員会の運営に関する企画委員会の提言について。8)学会誌特集号(55巻10号)原稿執筆について。9)関係学協会との連絡事項。10)講演「ポスボラス橋およびメシナ海峡横断計画について」平井委員長。

(12) 第3回沈埋トンネル小委員会(45.6.18) 出席者:大平委員長,ほか12名。議事:第3編設計の第1次原案審議。

(13) 会誌編集委員会(合同委員会)(45.6.20) 出席者:森前委員長,千秋委員長,ほか35名。議事:1)経過報告。原稿審査。2)次回特集,講座審議。3)新任委員,幹事紹介。4)委員会作業,方法等説明。5)今後の活動について。6)その他。

(14) 原子力土木委員会打合せ(45.6.22) 出席者:関係者10名。議事:立地部会の活動方針につき打合せした。

(15) 原子力土木委員会打合せ(45.6.22) 出席者:関係者12名。議事:原子力耐震部会の活動方針につき打合せした。

(16) シールド工法小委員会鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会打合せ(45.6.23) 出席者:村上主査,山本副主査,ほか3名。議事:シールド工事電算結果の資料検討を行なった。

(17) 原子力土木委員幹事会(45.6.23) 出席者:小林幹事長,ほか6名。議事第1回委員会の運営について打合せを行なった。

(18) 第16回企画委員会(45.6.23) 出席者:仁杉委員長,ほか10名。議事:1)前回議事録の確認。2)土木界内の各セクト間の融合,連携,協力のための具体策。3)土木学会行事のあり方。4)学会誌のあり方について。

(19) 土構造物の設計標準に関する研究委員会第1回幹事会(45.6.24) 出席者:関係者17名。議事:1)昭和45年度研究方針について。2)第4章ケーソン基礎の原案の検討。

(20) 昭和45年度岩盤力学委員会臨時委員会(45.6.25) 出席者:岡本委員長,ほか19名。議事:国際岩の力学会(ISRM)第3回国際会議1974年日本開催の件。

(21) プレストレストコンクリート設計施工指針小委員会設計分科会(45.6.

25) 出席者：関係者9名。議事：1) 経過説明。2) 土木学会プレストレストコンクリート標準示方書設計編第3次原案の説明。3) 設計指針の「目次案」および分担について。

(22) 「建設業に関する懇談会」第4回幹事会(45.6.25)出席者：仁杉幹事長、ほか9名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 「建設業に関する懇談会」で討議する事項(案)について。

(23) 岩盤力学委員会第1分科会グラウト班打合せ(45.6.26)出席者：広瀬主査、ほか12名。議事：ダム基礎岩盤のグラウチング施工指針(案)の検討を行なった。

(24) 下水汚泥の処分法に関する研究小委員会第1回下水汚泥の脱水等に関する調査分科会(45.6.27)出席者：左合主査、ほか9名。議事：1) 各処理の概要について。2) 調査計画について。3) 室内実験計画について。

(25) PC工法小委員会フープコーン工法(45.6.29)出席者：園分委員長、河野主査、ほか24名。議事：1) 前回議事録の確認。2) フープコーン工法設計施工指針(2次案)の逐条審議を行ない完了した。

(26) わかり易い土木講座編集幹事会(45.6.29)出席者：福田委員長、後藤副委員長、春日屋幹事長、ほか3名。議事：わかり易い土木講座全21巻(うち6巻は発刊済み)の早期出版について種々検討を行なった。

(27) 岩盤力学委員会第2分科会(第1回)(45.6.30)出席者：池田主査、ほか4名。議事：1) 昭和45年度研究計画。2) 国鉄土讃線大杉隧道の岩盤力学的調査計画について。3) 分科会構成について。

(28) 会誌編集委員会打合せ会(45.6.30)出席者：千秋委員長、服部幹事長、ほか4名。議事：1) 昭和45、46年度編集方針協議。2) 文献調査委員会との調整の件。3) その他。

(29) 建設業に関する第2回懇談会(45.6.30)出席者：佐藤座長、ほか14名。議事：1) 経過報告(幹事会報告)。2) 建設業に関する懇談会で討論する事項について。

(30) プレストレストコンクリートくい設計施工指針小委員会支持力分科会(45.7.1)出席者：関係者15名。議事：プレストレストコンクリートくい設計施工指針支持力編につき逐条審議を行なった。

(31) 原子力土木委員会(45.7.1)出席者：永田委員長、ほか26名。議事：

1) 会長挨拶。2) 委員長挨拶。3) 委員会内規について。4) 幹事長挨拶。5) 部会の構成について。6) 部会の活動方針について。7) 委員会の運営について。8) その他。

(32) プレストレストコンクリート設計施工指針改訂小委員会設計分科会(45.7.1)出席者：河野副委員長、猪股主査、ほか3名。議事：プレストレストコンクリート設計施工指針設計編の逐条審議を行なった。

(33) 会誌編集委員会書評小委員会(45.7.1)出席者：塚山委員長、ほか7名。議事：1) 経過報告。2) 受付図書審査。3) その他。

(34) 論文集編集委員会主査幹事会(45.7.1)出席者：林前委員長、前田委員長、田島副委員長、岩垣、伊勢田、島田、新谷の各主査、鍛冶前部会長、ほか4名。議事：1) 各小委員会報告。2) 45年度副委員長、幹事の決定。3) 論文報告集第181号掲載論文について。4) 査読員の依頼状について。5) 新委員会への申送り事項、その他。6) 45年度方針について。7) 定例委員会開催日について。

(35) 岩盤力学委員会“土木技術者のための岩盤力学”改訂準備委員会第2回(45.7.2)出席者：岡本委員長、ほか9名。議事：1) 第1回改訂準備委員会報告。2) 改訂(増補を含む)方法について。

(36) 文献調査委員会(45.7.2)出席者：小林委員長、ほか12名。議事：1) 会誌55巻9号登載抄録について。2) 解説記事について。3) 委員会活動について。4) その他。

(37) 海岸工学委員会編集小委員会(45.7.3)出席者：堀川委員長、ほか5名。議事：1) 第17回海岸工学講演会応募論文要旨の査読。2) Coastal Engineering in Japanについて。

(38) 終局強度に関する打合せ(45.7.3)出席者：関係者6名。議事：鋼構造、コンクリート構造の終局強度につき打合せを行なった。

(39) シールド工法小委員会鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会主査幹事会(45.7.3)出席者：村上主査、山本副主査、ほか8名。議事：鋼製セグメントの規格化に関する打合せを行なった。

(40) 琵琶湖の将来水質に関する調査小委員会第1分科会(45.7.4)出席者：関係者5名。議事：河川汚濁物質流出算定に伴う現地視察ならびに調査方法について。

(41) 高校土木教育研究委員会(45.7.

4) 出席者：山之内委員長、三宅副委員長、ほか15名。議事：1) 経過報告。2) 昭和45年度委員会の構成について。3) 委員会の内規について。4) 昭和45年度委員会の運営および事業計画について。5) 昭和45年度夏期講習会の開催について。6) 明日の国土を築く力—高校土木教育白書—の発刊について。

(42) プレストレストコンクリートくい設計施工指針小委員会施工分科会(45.7.6)出席者：鈴木主査、ほか24名。議事：1) 建設省技術研究補助金による大径PC杭の実験の実施について。2) プレストレストコンクリート杭設計施工指針施工編について。

(43) 昭和45年度水理委員会第1回幹事会(45.7.6)出席者：林委員長、ほか11名。議事：1) 報告事項；①日本学術会議水力学・水理学研究連絡委員会、②I.A.H.R.理事会、③第6回水工学に関する夏期研修会、④日本機械学会ISO-T0113(開水路における流量測定調査班)。2) 第15回水理講演会開催計画。3) 水理委員会の運営に関する企画委員会の提言について。4) 水理委員会内規改訂のためのアンケート案について。5) 水資源問題懇談会に関する件。

(44) 昭和45年度橋梁構造委員会第1回耐風設計研究小委員会(45.7.6)出席者：平井委員長、ほか13名。議事：1) 経過報告。2) 小委員会構成について。3) 本年度の研究目標(風洞実験における相似則等)。4) 構造物の耐風性に関する第1回シンポジウムについて。5) 第3回耐風構造国際会議開催について。

(45) 海外活動委員会(45.7.7)出席者：太田尾委員長、ほか7名。議事：1) 幹事会報告に関連して。2) 欧文年報小委員会報告について。3) 会誌特集号内容について。4) 45年度委員会構成について。5) 今後の予定。

(46) 水理公式集改訂委員会「海岸・港湾」編打合せ(45.7.7)出席者：岩垣副委員長、室田主査、ほか8名。議事：水理公式集改訂に伴う「海岸・港湾」編原稿の最終調整を行なった。

(47) 会誌編集小委員会(45.7.7)出席者：千秋委員長、服部幹事長、ほか11名。議事：1) 経過報告。2) 原稿査読。3) 会誌55巻10、11号編集。4) その他。

(48) 欧文論文集編集小委員会(45.7.7)出席者：林主査、ほか6名。議事：1) 欧文論文集Vol. 1, Part 2について。2) 欧文論文集Vol. 2の編集方針について。3) その他。

(49) 土構造物の設計標準に関する研

究委員会第2回幹事会(45.7.8)出席者:関係者17名。議事:1)第1回幹事会議事録の確認。2)第4章ケーソン基礎の原案の検討。

(50) 論文集編集委員会第3部門小委員会(45.7.9)出席者:伊勢田主査,ほか4名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿。4)主査幹事会報告。5)査読員名簿の整理について。6)その他。

(51) 建設コンサルタント委員会・幹事会(第1回)(45.7.9)出席者:猪瀬委員長,佐藤幹事長,ほか11名。議事:1)経過報告。2)猪瀬委員長,佐藤幹事長挨拶。3)アンケートの結果について。4)今後の運営推進について。

(52) シールド工法小委員会鋼製セグメントの規格化に関する主査幹事会(45.7.9)出席者:村上主査,山本副主査,ほか4名。議事:鋼製セグメントの規格化に関する打合せを行なった。

(53) 昭和45年度海岸工学委員会第1回幹事会(45.7.10)出席者:岩崎委員長,堀川幹事長,ほか8名。議事:1)第17回海岸工学講演会について;①応募論文およびプログラム(案)について,②講演会等の準備について,③予算(案)について。2)海岸工学委員会の運営に関する企画委員会の提言について。3) Coastal Engineering in Japan について。

(54) 岩盤力学委員会第3分科会(理論)(45.7.10)出席者:石原主査,ほか8名。議事:1)講演「地すべりと泥岩(ヨーロッパの地すべりの研究を中心として)」仲野委員。2)現地岩盤試験資料の収集について。3)試験方法の標準化について。

(55) 会誌委員会・論文集委員会合同打合せ会(45.7.11)出席者:(会誌側)千秋委員長,服部幹事長,(論文集側)前田委員長,田島副委員長,ほか3名。議事:1)会誌・論文両委員会の現状について。2)両委員会の問題点の提示。3)投稿の手引について。4)その他。

◎その他

(1) 電算機懇談会第2回準備会(45.6.12)出席者:関係者8名。議事:懇談会を設立するために,何を行なうべきかについてフリートーキングした。

(2) 日本学術会議構造研究連絡委員会耐風構造分科会(45.6.15)出席者:関係者6名。議事:1971年風の国際会議準備打合せ。

(3) 本州四国連絡橋耐震合同研究会(45.6.18)出席者:岡本委員長,ほか27名。議事:1)経過報告。2)研究議題;①地震動,②下部構造の振動特性と地盤定数。

(4) 本州四国連絡橋耐震合同研究会地震動に関する打合せ(45.6.23)出席者:関係者7名。議事:地震動に関する研究につき打合せた。

(5) 昭和45年度岩の力学研究連合委員会第3回委員会(45.6.25)出席者:岡本委員長,ほか10名。議事:1)議事録の確認。2)英文刊行物“Rock Mechanics in Japan (1970)”について。3)国際岩の力学会(ISRM)第3回国際会議1974年日本開催の件。

(6) 鋼鉄道橋方書委員会監修委員会(45.7.7)出席者:沼田委員長,ほか8名。議事:“鋼鉄道橋設計標準解説”の検討を行なった。

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 昭和46年度全国大会準備委員会総務分科会(45.5.26,東北支部事務局)出席者:関係者6名。

(2) 同講演分科会(45.6.1,東北大学)出席者:関係者6名。

(3) 同第2回総務分科会(45.6.10,東北支部事務局)出席者:関係者6名。

(4) 同第3回総務分科会(45.6.17,東北支部事務局)出席者:関係者6名。

(5) 同財政分科会(45.6.18,東北支部事務局)出席者:関係者4名。

(6) 同講演分科会(45.6.24,東北大

学)出席者:関係者4名。

(7) 第2回昼食会(45.6.24,東北支部事務局)出席者15名。

講演:東北地方の道路情勢について
神谷支部長
議題:昭和46年度全国大会の準備について,その他

(8) 第2回商議員会(45.7.30,クローバー)出席者:関係者20名。議事:1)昭和46年度全国大会実施計画案について。2)同実施日程案について。3)同実施予算案について。4)その他。

(9) 第4回昼食会(45.8.11,支部事務局)出席者:関係者16名。

講演:東北むつ小河原湖の開発計画について

東北地建企画室長 浅間 隆

(10) 第3回昭和46年度全国大会小委員会(45.8.14,クローバー)出席者:関係者16名。議題:1)7月30日に開かれた商議員会の結果について。2)その他。

◎関西支部

(1) 常任幹事会(第1回)および総務部会(第4回)(45.7.14,土木学会関西支部)出席者:岡田幹事長,ほか13名。

(2) 全国大会実施組織作製小委員会(45.7.14,土木学会関西支部)出席者:関係者7名。

(3) 全国大会実施組織作成打合せ会(45.7.7,土木学会関西支部)出席者:関係者2名。

(4) 第49回騒音振動委員会(45.6.23,好文倶楽部)出席者:庄司委員長,ほか9名。

(5) 騒音,振動委員会(第45回)(45.6.23,好文倶楽部)出席者:庄司委員長,ほか2名。

(6) 騒音振動委員会委員交替

(旧)片山重夫委員

四国地方建設局道路部長に転出のため

(新)名須川淳

近畿地建第二阪神国道工事事務所長

日本道路公団編・土木学会発行

東名高速道路建設誌

●新刊発売中・カタログ申込次第送呈・限定出版●

B 5・1024・^{口検48} ^{折込2} 11500円/会員特価9500円(〒250)